

神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖市 環境課

汚染土壌等の処理における事後の調査状況について

掘削調査で発生した、有機ヒ素を高濃度に含むコンクリート様の塊とその周辺の汚染土壌等につきましては、第67号でご報告したとおり、平成19年12月25日に鹿島共同再資源化センターにおいて全量の焼却処理を終了しました。

現在、鹿島共同再資源化センターでは、通常の作業に復帰していますが、平成20年1月21日と2月7日に汚染土壌等の処理の影響が残っていないか確認するため、排ガス等のモニタリング分析を行った結果、排ガス、主灰および飛灰から有機ヒ素化合物は検出されませんでした。これにより、汚染土壌等の処理開始から処理後までの間、排ガス、主灰および飛灰から有機ヒ素化合物の検出はなかったことが確認されました。

また、2月12日には、汚染土壌等の処理後における周辺環境のモニタリングを行いました。当調査は、現在、試料の分析を実施中であり、3月初旬には結果がまとまる予定ですが、これまでのところ、異常等の報告はございません。

なお、汚染土壌等の処理前および処理中に行ったこれまでの環境モニタリングでは、周辺環境の大気(粉じん)および土壌において有機ヒ素化合物は検出されておられません。

奥野谷保管施設の現況復旧工事について

奥野谷保管施設の現況復旧工事は、保管テント基礎の解体撤去と場内舗装の撤去等を終了し、撤去跡の整地工事を実施中です。奥野谷保管施設については、3月末までに現況復旧工事を終え、用地(県有地)を茨城県に返還します。



奥野谷保管施設現況復旧工事
整地工事状況（2月28日）

汚染源掘削調査地点における浸透試験の実施について

汚染源掘削調査地点とその周辺における汚染地下水に係わる対策を検討するため、下記のスケジュールで地下水の浸透試験を実施いたします。

試験に当たりましては、安全に十分配慮するとともに、周辺住民の方にご迷惑をおかけしないよう実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

浸透試験のスケジュール案

	3月		
		10	20
準備工・観測孔設置	■		
浸透試験			■
片づけ			■

次号(70号)は、平成20年4月1日発行とさせていただきます。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

鴻池組現場事務所 0299-92-0862
 鹿島共同再資源化センター 0299-95-1111
 環境省環境リスク評価室 03-5521-8262 (<http://www.env.go.jp>)
 茨城県環境対策課 029-301-2966 (<http://www.pref.ibaraki.jp>)
 神栖市環境課 0299-90-1146 (<http://www.city.kamisui.ibaraki.jp>)